

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2023年6月29日
【事業年度】	第13期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）
【会社名】	株式会社アプラス
【英訳名】	APLUS Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 嶋田 貴之
【本店の所在の場所】	大阪市浪速区湊町一丁目2番3号 （上記は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	(050)3509-0366
【事務連絡者氏名】	財務管理部 統轄次長 泊川 将之
【縦覧に供する場所】	株式会社アプラス 東京本部 （東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月28日に提出いたしました第13期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

提出会社の経営指標等

#### 第4 提出会社の状況

##### 3 配当政策

#### 第5 経理の状況

##### 1 財務諸表等

###### (1) 財務諸表

貸借対照表

株主資本等変動計算書

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

注記事項

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

###### 2. 配当に関する事項

###### (1) 配当金支払額

(キャッシュ・フロー計算書関係)

###### 2. 重要な非資金取引の内容

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等  
(訂正前)

回次		第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
営業収益	百万円	66,780	71,675	75,700	76,618	78,274
経常利益	百万円	3,600	4,545	4,638	7,118	9,481
当期純利益	百万円	5,592	3,797	1,796	4,437	4,797
持分法を適用した場合の投資利益	百万円	-	-	-	-	-
資本金	百万円	15,000	15,000	15,000	15,000	100
発行済株式総数	株	2	2	2	2	1
純資産額	百万円	65,168	62,965	58,762	62,190	73,360
総資産額	百万円	1,086,005	1,331,191	1,433,546	1,491,405	1,597,451
1株当たり純資産額	円	32,584,111,148	31,482,702,780	29,381,136,453	62,190,009,627	73,360,169,072
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額)	円	3,000,000,000 (-)	3,000,000,000 (-)	500,000,000 (-)	505,000,000 (-)	10,925,230,580 (-)
1株当たり当期純利益	円	2,796,023,906	1,898,591,632	898,433,673	4,437,736,720	4,797,823,112
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	-	-	-	-
自己資本比率	%	6.0	4.7	4.1	4.2	4.6
自己資本利益率	%	8.9	5.9	3.0	7.3	7.1
株価収益率	倍	-	-	-	-	-
配当性向	%	107.3	158.0	55.7	22.8	227.7
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	33,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	928
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	15,629
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	-	-	-	-	83,572
従業員数	人	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1,190 (398)
株主総利回り (比較指標：-)	% %	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
最高株価	円	-	-	-	-	-
最低株価	円	-	-	-	-	-

(省略)

(訂正後)

回次		第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
決算年月		2018年3月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月
営業収益	百万円	66,780	71,675	75,700	76,618	78,274
経常利益	百万円	3,600	4,545	4,638	7,118	9,481
当期純利益	百万円	5,592	3,797	1,796	4,437	4,797
持分法を適用した場合の投資利益	百万円	-	-	-	-	-
資本金	百万円	15,000	15,000	15,000	15,000	100
発行済株式総数	株	2	2	2	2	1
純資産額	百万円	65,168	62,965	58,762	62,190	73,360
総資産額	百万円	1,086,005	1,331,191	1,433,546	1,491,405	1,597,451
1株当たり純資産額	円	32,584,111,148	31,482,702,780	29,381,136,453	62,190,009,627	73,360,169,072
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額)	円	3,000,000,000 (-)	3,000,000,000 (-)	500,000,000 (-)	505,000,000 (-)	2,121,611,050 (-)
1株当たり当期純利益	円	2,796,023,906	1,898,591,632	898,433,673	4,437,736,720	4,797,823,112
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	-	-	-	-	-
自己資本比率	%	6.0	4.7	4.1	4.2	4.6
自己資本利益率	%	8.9	5.9	3.0	7.3	7.1
株価収益率	倍	-	-	-	-	-
配当性向	%	107.3	158.0	55.7	22.8	44.2
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	33,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	928
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	-	-	-	-	15,629
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	-	-	-	-	83,572
従業員数	人	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1,190 (398)
株主総利回り (比較指標：-)	%	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
最高株価	円	-	-	-	-	-
最低株価	円	-	-	-	-	-

(省略)

## 第4【提出会社の状況】

### 3【配当政策】

(訂正前)

配当につきましては、財務体質の強化および将来の事業展開への備え、当社を取り巻く事業環境などを総合的に勘案し、中長期的な視点にたって安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当事業年度の剰余金の配当につきましては、内部留保による財務基盤の強化を図るとともに自己資本の充実に努めることから、誠に遺憾ながら、すべての普通株式について無配とさせていただきます。

内部留保資金につきましては、中期経営計画「新生銀行グループの中期ビジョン」の実現に向けた基盤整備および財務体質の強化のために効果的に活用してまいります。

当社は、「取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

なお、2021年12月22日の株式会社アプラスフィナンシャルの株主総会で、当社との合併の効力発生日を停止条件とした剰余金の配当（現物配当）が決議されたことにより、2022年1月1日に合併により株式会社アプラスフィナンシャルから引き継いだ関係会社株式（株式会社アプラスインベストメント）（帳簿価額の総額10,925百万円）を現物配当しております。

(訂正後)

配当につきましては、財務体質の強化および将来の事業展開への備え、当社を取り巻く事業環境などを総合的に勘案し、中長期的な視点にたって安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当事業年度の剰余金の配当につきましては、内部留保による財務基盤の強化を図るとともに自己資本の充実に努めることから、誠に遺憾ながら、すべての普通株式について無配とさせていただきます。

内部留保資金につきましては、中期経営計画「新生銀行グループの中期ビジョン」の実現に向けた基盤整備および財務体質の強化のために効果的に活用してまいります。

当社は、「取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

なお、2021年12月22日の株式会社アプラスフィナンシャルの株主総会で、当社との合併の効力発生日を停止条件とした剰余金の配当（現物配当）が決議されたことにより、2022年1月1日に合併により株式会社アプラスフィナンシャルから引き継いだ関係会社株式（株式会社アプラスインベストメント）（帳簿価額の総額2,121百万円）を現物配当しております。

## 第5【経理の状況】

### 1【財務諸表等】

#### (1)【財務諸表】

##### 【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
(省略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	100
資本剰余金		
資本準備金	3,750	3,777
その他資本剰余金	25,245	12,081
資本剰余金合計	28,995	15,858
利益剰余金		
その他利益剰余金	18,194	57,487
繰越利益剰余金	18,194	57,487
利益剰余金合計	18,194	57,487
株主資本合計	62,190	73,446

(省略)

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
(省略)		
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,000	100
資本剰余金		
資本準備金	3,750	3,777
その他資本剰余金	25,245	20,885
資本剰余金合計	28,995	24,662
利益剰余金		
その他利益剰余金	18,194	48,684
繰越利益剰余金	18,194	48,684
利益剰余金合計	18,194	48,684
株主資本合計	62,190	73,446

(省略)

【株主資本等変動計算書】

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（訂正前）

（単位：百万円）

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	15,000	3,750	25,245	28,995	18,194	-	62,190
会計方針の変更による累積的影響額					352		352
会計方針の変更を反映した当期首残高	15,000	3,750	25,245	28,995	17,841	-	61,837
当期変動額							
企業結合による増加	110	27	19,616	19,643	35,848	36,864	18,737
資本金からその他資本剰余金への振替	15,010		15,010	15,010			-
自己株式の消却			36,864	36,864		36,864	-
剰余金の配当			10,925	10,925	1,000		11,925
当期純利益					4,797		4,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							-
当期変動額合計	14,900	27	13,163	13,136	39,645	-	11,609
当期末残高	100	3,777	12,081	15,858	57,487	-	73,446

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	-	-	-	62,190
会計方針の変更による累積的影響額				352
会計方針の変更を反映した当期首残高	-	-	-	61,837
当期変動額				
企業結合による増加				18,737
資本金からその他資本剰余金への振替				-
自己株式の消却				-
剰余金の配当				11,925
当期純利益				4,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	86	86	86
当期変動額合計	0	86	86	11,523
当期末残高	0	86	86	73,360

(訂正後)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	15,000	3,750	25,245	28,995	18,194	-	62,190
会計方針の変更による累積的影響額					352		352
会計方針の変更を反映した当期首残高	15,000	3,750	25,245	28,995	17,841	-	61,837
当期変動額							
企業結合による増加	110	27	19,616	19,643	27,044	36,864	9,933
資本金からその他資本剰余金への振替	15,010		15,010	15,010			-
自己株式の消却			36,864	36,864		36,864	-
剰余金の配当			2,121	2,121	1,000		3,121
当期純利益					4,797		4,797
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							-
当期変動額合計	14,900	27	4,360	4,332	30,842	-	11,609
当期末残高	100	3,777	20,885	24,662	48,684	-	73,446

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	-	-	-	62,190
会計方針の変更による累積的影響額				352
会計方針の変更を反映した当期首残高	-	-	-	61,837
当期変動額				
企業結合による増加				9,933
資本金からその他資本剰余金への振替				-
自己株式の消却				-
剰余金の配当				3,121
当期純利益				4,797
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	0	86	86	86
当期変動額合計	0	86	86	11,523
当期末残高	0	86	86	73,360

【注記事項】

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(訂正前)

(省略)

(注)上記のほか、2021年12月22日の株式会社アプラスフィナンシャルの株主総会で、当社との合併の効力発生日を停止条件とした剰余金の配当(現物配当)が決議されたことにより、2022年1月1日に合併により株式会社アプラスフィナンシャルから引き継いだ関係会社株式(株式会社アプラスインベストメント)(帳簿価額の総額10,925百万円)を現物配当しております。

(訂正後)

(省略)

(注)上記のほか、2021年12月22日の株式会社アプラスフィナンシャルの株主総会で、当社との合併の効力発生日を停止条件とした剰余金の配当(現物配当)が決議されたことにより、2022年1月1日に合併により株式会社アプラスフィナンシャルから引き継いだ関係会社株式(株式会社アプラスインベストメント)(帳簿価額の総額2,121百万円)を現物配当しております。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

2. 重要な非資金取引の内容

(訂正前)

(省略)

現物配当による関係会社株式の譲渡は10,925百万円であり、その内容は「注記事項(株主資本等変動計算書関係)」に記載しております。

(訂正後)

(省略)

現物配当による関係会社株式の譲渡は2,121百万円であり、その内容は「注記事項(株主資本等変動計算書関係)」に記載しております。